

社団法人日本補綴歯科学会 平成 22 年度事業報告書

I. 目的（定款第 4 条）

社団法人日本補綴歯科学会は、高い公益性をもち、社会のニーズに応えるため、歯科補綴学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互及び内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第 5 条 1 項）

1. 第 119 回学術大会

第 119 回学術大会を、メインテーマ「咬合・咀嚼が創る健康長寿」と冠して開催した。

- 1) 日時：会期：平成 22 年（2010 年）6 月 11 日（金）～13 日（日）
- 2) 場所：東京ビッグサイト
- 3) 主管校：日本歯科大学生命歯学部
- 4) 大会長：志賀 博（日本歯科大学生命歯学部 歯科補綴学第 1 講座）
- 5) 後援：日本歯科医師会，東京都歯科医師会，日本歯科医学会，日本歯学系学会協議会，日本歯科技工学会，日本歯科衛生士会
- 6) 参加者数：総計 2,272 名，出展企業数：57 社
- 7) 総演題数：167 演題
 1. 課題口演 9 演題
 2. 一般口演：47 演題
 3. 一般ポスター 107 演題
 4. 専門医ケースプレゼンテーション 4 演題
- 8) 会場数
 1. 口演会場 3 会場
 2. ポスター会場 1 会場
 3. 専門医ケースプレゼンテーション 1 会場
 4. 企業展示 1 会場
- 9) 学術企画
 - ① 特別講演：咬合・咀嚼が創る健康長寿
 1. 座長：佐々木啓一（理事長）
 2. 講師：小林義典（日歯大）
 - ② 海外特別講演：ファイバー補強コンポジット素材による歯科補綴学

と再建医学の未来

1. 座長：新谷明喜（日歯大）
 2. 講師：Pekka K. Vallittu（University of Turku, Finland）
- ③ メインシンポジウム 1：咬合・咀嚼が生体に及ぼす影響を考える（咬合・咀嚼と脳機能）
1. 座長：志賀 博（日歯大）
 2. 講師
 - 1) 木本克彦（神歯大）「高次脳における咀嚼器官の役割 – これまでに動物実験で分かったこと–」
 - 2) 鈴木哲也（岩手医大）「補綴歯科治療は脳を守るか？」
- ④ メインシンポジウム 2：咬合・咀嚼が生体に及ぼす影響を考える（咬合・咀嚼と睡眠）
1. 座長：矢谷博文（大阪大）
 2. 講師
 - 1) 矢谷博文（大阪大）「咬合と睡眠時ブラキシズムの関係」
 - 2) 皆木省吾（岡山大）「睡眠から咬合・咀嚼へ、咬合・咀嚼から睡眠へ」
- ⑤ ミニシンポジウム：口腔機能の維持を主眼とした義歯の長期的管理
1. 座長：赤川安正（広島大）
 2. 講師：藤井重壽（東京支部）
- ⑥ 臨床シンポジウム 1：オッセオインテグレーション獲得中の咬合管理
1. 座長：佐藤博信（福歯大）
 2. 講師
 - 1) 武田孝之（東関東支部）「オッセオインテグレーション獲得中の咬合管理」
 - 2) 林 揚春（東京都開業）「患者への治療期間の重要性」
- ⑦ 臨床シンポジウム 2：ジルコニアセラミック修復による審美補綴歯科治療成功の鍵
1. 座長：前川賢治（岡山大）
 2. 講師
 - 1) 六人部慶彦（関西支部）「予知性の高い審美治療のための歯科医師と歯科技工士との関係 – 歯周組織の安定を目指して–」
 - 2) 山田和伸（愛知県）「ジルコニアオールセラミックス修復の技工 – 築盛法とプレス法–」
- ⑧ 臨床シンポジウム 3：超高齢社会におけるリハビリテーション

1. 座長：村田比呂司（長崎大）
 2. 講師
 - 1) 角町正勝（長崎県）「摂食嚥下障害への挑戦」
 - 2) 杉山総子（静岡県）「人間としての尊厳と高齢者の口腔ケア（口へのかかわり）」
- ⑨ 臨床シンポジウム 4：補綴歯科治療の長期症例から学ぶ
1. 座長：矢澤一浩（東京支部）
 2. 講師：阿部二郎（東北大）
- ⑩ 研究セミナー：医療統計の基礎
1. 座長：田上直美（長崎大）
 2. 講師
 - 1) 高山慈子（鶴見大）「統計の基礎概念」
 - 2) 山口泰彦（北海道大）「歯科臨床研究におけるバイアスへの対処法」
- ⑪ 臨床スキルアップセミナー：全部床義歯を再考する
1. 座長：鱒見進一（九歯大）
 2. 講師
 - 1) 水口俊介（医歯大）「印象採得時に考慮すべきこと」
 - 2) 大久保力廣（鶴見大）「Remolding から Piezography へ」
- ⑫ 日本学術会議・日本補綴歯科学会共催シンポジウム：医歯工学融合領域研究のすすめ
1. 座長：渡邊 誠（東北大・学術会議会員）
古谷野潔（九州大・学術会議連携会員）
 2. 講師
 - 1) 澤 芳樹（大阪大）「再生医療の現状と未来 一心筋再生を中心にー」
 - 2) 松木英敏（東北大）「東北大学大学院医工学研究科の目指す道と研究例」
 - 3) 横山敦郎（北海道大）「ナノバイオマテリアルの開発と評価における医工連携」
 - 4) 市川哲雄（徳島大）「医歯工学融合の意義：歯科補綴学の立場から」
- ⑬ 市民フォーラム：高齢者の食べる機能を支えるために
1. 座長：櫻井 薫（東歯大）
 2. 講師
 - 1) 平野浩彦（東京都健康長寿医療センター研究所）「食べる機

能から認知症を考える」

2) 安達 康 (東歯大) 「入れ歯ライフを快適に」

⑭ 専門医研修会：審美歯科におけるチームプレー Esthetic Zone における天然歯・インプラント補綴

1. 座長：祇園白信仁 (日本大)

2. 講師

1) 行田克則 (東京支部) 「審美歯科におけるチームプレー — Esthetic Zone における天然歯・インプラント補綴—」

2) 小田中康裕 (東京都) 「カスタムアバットメントの考え方とその制作方法」

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

1. 日時：平成 22 年 10 月 24 日 (日)
2. 場所：北海道歯科医師会館
3. 大会長：横山敦郎 (北大)
4. 生涯学習公開セミナー開催 (P9 参照)
5. 市民フォーラム開催 (P13 参照)

2) 関越支部

1. 日時：平成 22 年 11 月 21 日 (日)
2. 場所：新潟大学駅南キャンパス ときめいと
3. 大会長：小林 博 (新潟大)
4. 生涯学習公開セミナー開催 (P9, 10 参照)
5. 市民フォーラム開催 (P12, 14 参照)

3) 東関東支部

1. 日時：平成 23 年 2 月 6 日 (日)
2. 場所：水戸プラザホテル
3. 大会長：河相安彦 (日大松戸)
4. 生涯学習公開セミナー開催 (P10 参照)
5. 市民フォーラム開催 (P14 参照)

4) 東京支部

1. 日時：平成 22 年 10 月 16 日 (土), 17 日 (日)
2. 場所：昭和大学上條講堂・4 号館 5 階講堂
3. 大会長：馬場一美 (昭和大)
4. 生涯学習公開セミナー開催 (P10 参照)
5. 市民フォーラム開催 (P12, 13 参照)

5) 西関東支部

1. 日時：平成 22 年 11 月 28 日（日）
2. 場所：甲府市総合市民会館
3. 大会長：三塚憲二（山梨県歯科医師会会長）
4. 併催：神奈川県歯科医師会学術大会
5. 生涯学習公開セミナー開催（P10 参照）
6. 市民フォーラム開催（P13 参照）

6) 東海支部

1. 日時：平成 22 年 11 月 20 日（土），21 日（日）
2. 場所：松本歯科大学
3. 大会長：黒岩 昭（松歯大）
4. 生涯学習公開セミナー開催（P10 参照）
5. 市民フォーラム開催（P13 参照）

7) 関西支部

1. 日時：平成 22 年 11 月 13（土），14 日（日）
2. 場所：千里ライフサイエンスセンター
3. 大会長：前田芳信（大阪大）
4. 生涯学習公開セミナー開催（P10, 11 参照）
5. 市民フォーラム開催（P12, 13, 14 参照）

8) 中国・四国支部

1. 日時：平成 22 年 8 月 29 日（日）
2. 場所：かがわ国際会議場
3. 大会長：堀 祥二（中国・四国支部）
4. 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）
5. 市民フォーラム開催（P12 参照）

9) 九州支部

1. 日時：平成 22 年 11 月 27 日（土），28 日（日）
2. 場所：熊本県歯科医師会館
3. 大会長：浦田健二（熊本県歯科医師会会長）
4. 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第 5 条 2 項）

1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行
第 2 巻 2 号～第 3 巻 1 号
2. Journal of Prosthodontic Research（JPR, 英文誌）：4 回発行
Vol. 54, No. 2～Vol. 55, No. 1

3. 大会抄録集：1回発行
日本補綴歯科学会誌 第1巻 第119回特別号
4. 会員向けニュースレター（Letter for Members）を4回（No. 34～37）発行

IV. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条3項）

1. 学会優秀論文賞
 1. 学会論文賞
 - 1) 中野雅徳（徳島大）
 2. 中堅優秀論文賞
 - 1) 鮎川保則（九州大）
 - 2) 星 憲幸（神歯大）
 3. 奨励論文賞
 - 1) 郡 英寛（九州大）
 - 2) 佐々木圭太（鶴見大）
 - 3) 竹内沙和子（昭和大）
 - 4) 暈 貴行（岡山大）
 - 5) 益崎与泰（九州大）
2. 学会特別功労賞
 - 1) 平井敏博 名誉会員
 - 2) 福島俊士 名誉会員
 - 3) 畑 好昭 名誉会員
 - 4) 株式会社ニッシン
 - 5) 和田精密歯研株式会社
3. 第119回日本補綴歯科学会学術大会課題口演賞
 - 1) 五十嵐順正（医歯大）
 - 2) 遠藤 寛（岩手医大）
 - 3) 近藤重悟（大阪大）
 - 4) 森山泰子（九州大）
 - 5) 益崎与泰（九州大）
4. 第119回日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 暈 貴行（岡山大）
 - 2) 舘 慶太（昭和大）
 - 3) 佐々木淳一（大阪大）
 - 4) 安部友佳（医歯大）
5. 第119回日本補綴歯科学会学術大会優秀ポスター賞（デンツプライ賞）
 - 1) 山本裕信（明海大）

- 2) 佐々木圭太（鶴見大）
- 3) 前川賢治（岡山大）
- 4) 川崎真依子（新潟大）
- 5) 三田悟司（大歯大）
- 6) 明石喜裕（大阪大）

V. 認定医・専門医の育成（定款第5条6項）

1. 専門医制度

平成17年8月7日から専門医制度に移行し、専門医1,222名（うち指導医742名）、認定医20名（うち指導医1名）である。指定研修施設95か所（甲77施設、乙18施設）が認定されている（平成23年3月31日現在）。

なお、平成17年8月8日に施行された日本補綴歯科学会専門医制度について、日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て、日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定を得た後、平成18年1月24日厚生労働省に正式に申請済である。

2. 認定事業

第1回専門医認定委員会（平成22年4月8日）において、新規専門医28名、専門医更新29名を認定した。また、新規指導医申請10名について適格であると認定した。認定研修機関の新規申請について、（甲）1機関、（乙）2機関について適格であると認定した。第2回認定部会（平成22年9月9日）において、新規専門医6名、専門医の更新46名を認定した。また、新規指導医申請7名について適格であると認定した。認定研修機関の更新申請について、（甲）3機関、（乙）3機関を認定した。更に、新規終身指導医申請者2名を認定した。なお、16名の指導医、専門医の退会を承認した。

3. 専門医申請ケースプレゼンテーション：24題

- 1) 第118回学術大会4題
- 2) 東北・北海道支部学術大会5題
- 3) 東関東支部学術大会5題
- 4) 東京支部学術大会4題
- 5) 西関東支部学術大会1題
- 6) 関西支部学術大会3題
- 7) 中国・四国支部学術大会2題

4. 専門医多肢選択式筆記試験の実施

平成22年度専門医多肢選択式筆記試験を、平成22年6月11日（金）に東京ビッグサイトにて実施した。試験は98名が受験して70名が合格し、合格率は71.4%であった。

5. 専門医症例論文

平成 22 年において、専門医症例報告論文の 35 編が査読対象となった。

6. 平成 22 年度専門医研修会の開催

第 119 回学術大会との併催で、平成 22 年 6 月 13 日に、専門医研修専門医研修会：「審美歯科におけるチームプレー Esthetic Zone における天然歯・インプラント補綴」が開催された。

1) 座長：祇園白信仁（日本大）

2) 講師

1. 行田 克則（東京支部）「審美歯科におけるチームプレー —Esthetic Zone における天然歯・インプラント補綴—」

2. 小田中康裕（東京都）「カスタムアバットメントの考え方とその製作方法」

VI. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第 5 条 4 項）

1. 日本歯科医学会

1) 理事：佐々木啓一

2) 評議員：古谷野 潔，田中貴信古，志賀 博

3) 予備評議員：祇園白信仁，谷口 尚，馬場一美

4) 学術研究委員会委員：矢谷博文

5) 疑義解釈委員：山森徹雄，佐藤裕二

2. 日本学術会議・日本補綴歯科学会共催シンポジウム：医歯工学融合領域研究のすすめ

1) 座長：渡邊 誠（東北大・学術会議会員）

古谷野潔（九州大・学術会議連携会員）

2) 講師

1. 澤 芳樹（大阪大）「再生医療の現状と未来 —心筋再生を中心に—」

2. 松木英敏（東北大）「東北大学大学院医工学研究科の目指す道と研究例」

3. 横山敦郎（北海道大）「ナノバイオマテリアルの開発と評価における医工連携」

4. 市川哲雄（徳島大）「医歯工学融合の意義：歯科補綴学の立場から」

3. 日本歯学系学会協議会

1) 常任理事：佐々木啓一

2) 第 4 回シンポジウム「歯科における臨床疫学研究の推進に向けて」

講師：佐々木啓一「歯科におけるガイドラインの現状と課題」

有床義歯補綴診療のガイドライン

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第5条5項）

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報などを行った。

1. Indian Prosthodontic Society（IPS）との交流について

インド補綴学会から6名の派遣研究者を，東歯大，医歯大，鶴見大，岡山大，九州大で受け入れを行った。インド補綴学会学術大会（平成22年11月12～14日）で，佐々木理事長，馬場理事，鱒見進一先生，小山重人先生が招待講演を行った。

2. Asian Academy of Prosthodontics（AAP）との交流について

AAP 役員会（平成22年6月6日，北京）への参加し，意見交流を行った。

3. International College of Prosthodontists（ICP）について

ICP への JPS の Organizational membership について，オーガニゼーションメンバー登録をした。

4. International Association for Dental Research（IADR）について

2010, 2011 IADR general session（バルセロナ，サンディエゴ）において，シンポジウム共催と Pre-Prosthetic Regenerative Science Award 支援を行った。

5. International Online Course:“Designing Clinical Research”について

臨床研究計画法についてのオンラインコースを企画した。14大学の16名が受講し，9回の Net conference を行い（7月1日～10月4日），11名が完了し修了証を授与した。10月15日開催の東京支部会学術大会にて成果発表会を行った。

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第5条6項）

1. 生涯学習公開セミナーの開催

1) 東北・北海道支部

1. 日時：平成22年10月24日（日）
2. 場所：北海道歯科医師会館
3. テーマ：予後から考える欠損補綴治療方法の選択
4. 講師
 - 1) 越智守生（北医療大）
 - 2) 野谷健治（北海道大）
5. 座長：菊池雅彦（東北大）
6. 研修カード提出数：34名

2) 関越支部

1. 日時：平成22年11月21日（日）
2. 場所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
3. テーマ：生体の情報を有効利用する義歯の製作と機能評価

ピエゾグラフィ，下顎位置感覚，咀嚼能力評価を中心にー

4. 講師：野首孝祠（大阪大）
5. 座長：小林 博（新潟大）
6. 研修カード提出数：76名

3) 東関東支部

1. 日時：平成23年2月6日（日）
2. 場所：水戸プラザホテル
3. テーマ：補綴と精神疾患ーその基礎と臨床ー
4. 講師：小見山 道（日大松戸）
5. 座長：藤澤政紀（明海大）
6. 研修カード提出数：123名

4) 東京支部

1. 日時：平成22年10月16日（土）
2. 場所：昭和大学 上條講堂
3. テーマ：インプラント補綴における治療計画
4. 講師：武田孝之（東京支部）
5. 座長：尾関雅彦（昭和大）
6. 研修カード提出数：184名

5) 西関東支部

1. 日時：平成22年1月10日（日）
2. 場所：パシフィコ横浜アネックスホール
3. テーマ：インプラント治療のトラブルと対策について
4. 講師：春日井 昇平（医歯大）
5. 座長：小久保 裕司（鶴見大）
6. 研修カード提出数：112名

6) 東海支部

1. 日時：平成22年11月20日（土）
2. 場所：松本歯科大学 本館7F 講堂
3. テーマ：総義歯における人工歯排列を再考する
4. 講師
 - 1) 村岡秀明（東関東支部）
 - 2) 加藤武彦（神奈川県）
5. 座長：鷹股哲也（松歯大）
6. 研修カード提出数：119名

7) 関西支部

1. 日時：平成22年11月14日（日）

2. 場所：千里ライフサイエンスセンター
 3. テーマ：欠損を拡大しない補綴を目指して；欠損補綴におけるインプラントの役割
 4. 講師：武田孝之（東京支部）
 5. 座長：前田芳信（大阪大）
 6. 研修カード提出数179名
- 8) 中国・四国支部
1. 日時：平成22年8月29日（日）
 2. 場所：かがわ国際会議場
 3. テーマ：摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際
 4. 講師：戸原 玄（日本大）
 5. 座長：市川哲雄（徳島大）
 6. 研修カード提出数：112名
- 9) 九州支部
1. 日時：平成22年11月28日（日）
 2. 場所：熊本県歯科医師会館
 3. テーマ：咀嚼機能の長期維持に生かすインプラント治療戦略
 4. 講師
 - 1) 水上哲也（福岡県）
 - 2) 細川隆司（九歯大）
 - 3) 松下恭之（九州大）
 5. 座長：古谷野 潔（九州大）
 6. 研修カード提出数：179名

IX. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条7項）

1. 市民フォーラムの開催

平成22年度は、市民フォーラムを学会主催として9件、学会後援として3件の計12件開催した。

1) 平成22年6月13日（日）

1. 場所：東京ビッグサイト
2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会
3. テーマ：高齢者の食べる機能を支えるために
4. 座長：櫻井 薫（東歯大）
5. 講師
 - 1) 平野浩彦（東京都健康長寿医療センター研究所）
 - 2) 安達 康（東歯大）

6. 参加者数：63名
- 2) 平成22年8月21日(土)
 1. 場所：ハービスホール
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 関西支部
 3. 後援：日本物理教育学会近畿支部 青少年のための科学の祭典実行委員会
 4. テーマ：歯と口の健康と物理化学
 5. 座長：高橋憲明(大阪市立科学館)
 6. 講師：前田芳信(大阪大)
 7. 参加者数：105名
 - 3) 平成22年8月28日(土)
 1. 場所：かがわ国際会議場
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 中国・四国支部
 3. 後援：香川県歯科医師会，高松市歯科医師会
 4. テーマ：食べることは生きること
 5. 座長：中野雅徳(徳島大)
 6. 講師：紙屋克子(静岡県立大学大学院)
 7. 参加者数：165名
 - 4) 平成22年10月3日(日)
 1. 場所：ハイブ長岡(長岡産業交流会館)
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 関越支部
 3. 後援：新潟県歯科医師会
 4. テーマ：“補綴治療”という言葉はご存知ですか？
 5. 座長：
 - 1) 高瀬一郎(日歯大新潟)
 - 2) 松崎正樹(関越支部)
 6. 講師：渡邊文彦(日歯大新潟)
 7. 参加者数 150名
 - 5) 平成22年10月17日(日)
 1. 場所：昭和大学・4号館5階講堂
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 東京支部
 3. 後援：東京都歯科医師会，東京都目黒区歯科医師会，東京都品川区歯科医師会，東京都荏原歯科医師会，東京都大田区大森歯科医師会，昭和大学，昭和大学歯学部同窓会
 4. テーマ：バネの見えないピッタリ入れ歯ー磁石を用いた義歯についてー

5. 座長：石上友彦（日本大）
 6. 講師：水谷 紘（医歯大）
 7. 参加者数：50名
- 6) 平成22年10月23日（土）
1. 場所：センチュリーロイヤルホテル
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 東北・北海道支部
 3. 後援：北海道歯科医師会，札幌歯科医師会
 4. テーマ：高齢者におけるかむことと健康
 5. 座長：齋藤正恭（北海道大）
 6. 講師：吉田光由（中国・四国支部）
 7. 参加者数：43名
- 7) 平成22年11月20日（土）
1. 場所：松本歯科大学 7F 講堂
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 東海支部
 3. 後援：松本歯科大学・松本歯科大学校友会，塩筑歯科医師会・松本市歯科医師会・長野県歯科医師会
 4. テーマ：摂食嚥下・アンチエイジング講習会
 5. 座長：倉知正和（朝日大）
 6. 講師：阿部伸一（東歯大）
 7. 参加者数：103名
- 8) 平成 22年 11月 28日（日）
1. 場所：甲府市総合市民会館
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 西関東支部
 3. 後援：山梨県歯科医師会
 4. テーマ：健康的な歯と長く付き合うために ―最近の歯科事情から―
 5. 座長：近藤 永（山梨県歯科医師会）
 6. 講師：井野 智（神歯大）
 7. 参加者数：350名
- 9) 平成22年11月28日（日）
1. 場所：イコーラムホール
 2. 主催：社団法人日本補綴歯科学会 関西支部
 3. 後援：東大阪市歯科医師会
 4. テーマ：―歯の大切さを学ぼう― 『お口を健康に，そして元気な老後へ』
 5. 座長：金子眞二（東大阪市東歯科医師会）

6. 講師：小正 裕（大歯大）
 7. 参加者数：180名
- 10) 平成22年10月3日（日）
1. 場所：ハイブ長岡（長岡産業交流会館）
 2. 主催：新潟県歯科医師会
 3. 後援：社団法人日本補綴歯科学会 関越支部
 4. テーマ：Ai は市民のために存在する
 5. 座長：松崎正樹（関越支部）
 6. 講師：海堂 尊（放射線医学総合研究所重粒子医学科学センター）
 7. 参加者数：370名
- 11) 平成22年11月7日（日）
1. 場所：北口保健福祉センター
 2. 主催：西宮市歯科医師会
 3. 後援：社団法人日本補綴歯科学会 関西支部
 4. テーマ：～高齢期のいきいきライフ～ 入れ歯でおいしく、美しく
 5. 座長：浜田伸二郎（西宮市歯科医師会）
 6. 講師：池邊一典（大阪大）
- 12) 平成23年2月6日（日）
1. 場所：水戸プラザホテル
 2. 主催：茨城県歯科医師会（平成22年度茨城県歯科医学大会）
 3. 後援：社団法人日本補綴歯科学会 東関東支部
 4. テーマ：正しい咬み合せとするために 一家庭の協力が一番
 5. 座長：関口 浩（東歯大）
 6. 講師：町田幸雄（日本小児歯科研究所）

X. 総会（定款第30条1項，2項）

1. 第1回定例総会：平成22年6月11日

議事の経過及び結果

第1号議案 議事録署名人の選出について

定款第35条に基づき，木本克彦議長，佐々木啓一理事長，皆木省吾理事を議事録署名人としたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第2号議案 平成21年度事業報告および収支決算について

資料1～8を基に，平成21年度事業報告および収支決算について，ならびに平成22年5月28日に行われた監査の報告が行われた後，

定款第 32 条第 2 項に基づき審議の結果、全会一致で承認された。

第3号議案 平成 22 年度収支予算について

資料 9 を基に、平成 21 年度第 2 回理事会および第 2 回総会にて承認された平成 22 年度収支予算を変更したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第4号議案 監事の選任について

定款第 12 条および 15 条に基づき、武田靖夫監事は平成 22 年 6 月 30 日までの任期であるが、引き続き平成 22 年 7 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで監事として選任したいが諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第5号議案 代議員人事について

役員・代議員選任規程第 8 条の規定により、資料 10 を基に、九州支部の山邊芳久会員の代議員辞退に伴い、後任として西村正宏会員を平成 22 年度代議員に推薦したい旨、諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

2. 第 2 回定例総会：平成 23 年 3 月 6 日

議事の経過及び結果

第1号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条に基づき、渡邊文彦議長、佐々木啓一理事長、祇園白信仁理事を議事録署名人としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第2号議案 平成 23 年度事業計画（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 1 を基に、平成 22 年度第 2 回理事会で承認された平成 23 年度事業計画（案）について審議の結果、全会一致で可決された。

第3号議案 平成 23 年度収支予算（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 2 を基に、平成 22 年度第 2 回理事会で承認された平成 23 年度収支予算（案）について審議の結果、全会一致で可決された。

第4号議案 社団法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度理事の選任について

役員・代議員選任規程第 4 条の規定により、資料 3 を基に、社団法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度理事の選任について審議の結果、全会一致で可決された。

第5号議案 社団法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度監事の選任について

役員・代議員選任規程第 5 条の規定により、資料 4 を基に、社団

- 法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度監事の選任について審議の結果，全会一致で可決された。
- 第6号議案 社団法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度代議員の選任について
役員・代議員選任規程第 6 条の規定により，資料 5 を基に，平成 22 年度第 2 回理事会で承認された社団法人日本補綴歯科学会 平成 23・24 年度代議員の選任について審議の結果，全会一致で可決された。
- 第7号議案 名誉会員の推薦について
名誉会員推薦規則第 4 条の規定により，資料 6～10 を基に，平成 22 年度第 2 回理事会で承認された東北・北海道支部推薦の石橋寛二先生，中国・四国支部推薦の中野雅徳先生，西関東支部推薦の福島俊士先生および豊田 實先生，東関東支部推薦の松本敏彦先生の名誉会員への推薦について審議の結果，全会一致で可決された。
- 第8号議案 2 年以上の会費未納に伴う除名手続きについて
平成 22 年度第 2 回理事会で承認された定款 11 条に定められている，「会費を継続して 2 年以上滞納したとき，総会の議決を経て，理事長が除名することができる。」に従い，平成 22 年度末（平成 23 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は，平成 23 年 4 月 1 日付けで除名する旨について審議の結果，全会一致で可決された。
- 第9号議案 支部規程の改正について
資料 11 を基に，平成 22 年度第 2 回理事会で承認された支部規程（改正案）について審議の結果，全会一致で可決された。
- 第10号議案 第 122 回学術大会の大会長について
当日資料 1 を基に，平成 22 年度第 2 回理事会で承認された第 122 回学術大会の大会長を佐藤博信先生（福歯大）とする旨について，学術大会実施要項第 2 条に則り審議の結果，全会一致で承認された。

XI. 理事会（定款第 27 条 1 項）

1. 第 1 回理事会：平成 22 年 6 月 11 日

議事の経過及び結果

第1号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条に基づき，佐々木理事長，馬場理事，小宮山理事を議事録署名人としたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第2号議案 平成 21 年度第 2 回理事会議事内容要旨（案）について

資料 1 を基に，標記について正式な議事内容要旨としたい旨が諮

- られ、審議の結果、全会一致で承認された。
- 第3号議案 平成 21 年度事業報告および収支決算について
資料 2, 9 を基に、松村常務理事から平成 21 年度事業報告および社員（会員）の異動状況書について、資料 3～8 を基に、志賀常務理事から平成 21 年度収支決算について、ならびに資料 10 を基に、新谷監事から平成 22 年 5 月 28 日に行われた監査の報告が行われた後、定款第 42 条第 1 項に基づき審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 1 回総会に諮ることとなった。
- 第4号議案 会員・専門医管理システムについて
第 119 回学術大会から試行された会員・専門医管理システムを本格導入したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。
- 第5号議案 平成 22 年度収支予算について
資料 11 を基に、定款第 41 条に基づき、平成 21 年度第 2 回理事会および第 2 回総会にて承認された平成 22 年度収支予算を変更したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 1 回総会に諮ることとなった。
- 第6号議案 新入会員について
資料 12 を基に、定款第 7 条に基づき、平成 22 年 2 月 27 日から 5 月 31 日までの正会員 235 名、準会員 7 名の入会について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。
- 第7号議案 監事の選任について
定款第 12 条および 15 条に基づき、武田靖夫監事は平成 22 年 6 月 30 日までの任期であるが、引き続き平成 22 年 7 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで監事として選任したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 1 回総会に諮ることとなった。
- 第8号議案 代議員人事について
役員・代議員選任規程第 8 条の規定により、資料 13 を基に、九州支部の山邊芳久会員の代議員辞退に伴い、後任として西村正宏会員を平成 22 年度代議員に推薦したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 1 回総会に諮ることとなった。
- 第9号議案 規程集の改正について
資料 14, 15 を基に、専門医制度委員会規程（改正案）、専門医認定委員会規程（改正案）、専門医制度規則（改正案）、専門医制度施行細則（改正案）について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。
- 第10号議案 新規認定研修機関の承認について

資料 16 を基に，平成 22 年 4 月 8 日開催の平成 22 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた新規認定研修施設（甲）1 件について，専門医制度規則第 5 条に則り審議したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第11号議案 新規指導医申請者の承認について

資料 17 を基に，平成 22 年 4 月 8 日開催の平成 22 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた 10 名の新規指導医について，専門医制度規則第 8 条に則り審議したい旨が諮られ，審議の結果，新規指導医 10 名が全会一致で承認された。

第12号議案 第 120 回学術大会を第 120 回記念大会として開催することについて

平成 23 年度開催予定の第 120 回学術大会を第 120 回記念大会として開催したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第13号議案 第 120 回学術大会の会期について

資料 18 を基に，第 120 回学術大会の会期について記念大会を考慮し検討したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第14号議案 JPS International Online Course:“Designing Clinical Research”の講師謝礼について

資料 19 を基に，JPS International Online Course:“Designing Clinical Research”の演者である Prof. Glenn Clark と Prof. Roseann Mulligan に対して，謝礼を支出したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

2. 第 2 回理事会：平成 23 年 3 月 5 日

議事の経過及び結果

第1号議案 議事録署名人の選出について

定款第 35 条の規定により，平成 22 年度第 2 回理事会の議事録書名人について，議長である佐々木啓一理事長，鈴木哲也理事，魚島勝美理事の 3 名を選出したい旨が諮られ，全会一致で承認された。

第2号議案 平成 22 年度第 1 回理事会議事内容要旨（案）について

資料 1 を基に，標記について正式な議事内容要旨としたい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第3号議案 平成 23 年度事業計画（案）について

定款第 32 条の規定により，資料 2 を基に，平成 23 年度事業計画（案）が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第4号議案 平成 23 年度収支予算（案）について

定款第 32 条の規定により、資料 3 を基に、平成 23 年度収支予算(案)が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第5号議案 平成 23・24 年度代議員の選任について

役員・代議員選任規程第 6 条の規定により、資料 4 を基に、平成 23・24 年度代議員の選任について諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第6号議案 名誉会員の推薦について

名誉会員推薦規則第 4 条の規定により、資料 5～9 を基に、東北・北海道支部推薦の石橋寛二先生、中国・四国支部推薦の中野雅徳先生、西関東支部推薦の福島俊士先生および豊田 實先生、東関東支部推薦の松本敏彦先生を本学会の名誉会員に推薦したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第7号議案 新規指導医申請者の承認について

専門医制度規則第 9 条の規定により、資料 10 を基に、平成 22 年 9 月 9 日開催の平成 22 年度第 2 回専門医認定委員会で資格確認が行われた新規指導医申請者 7 名を承認したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

第8号議案 平成 23・24 年度専門医認定委員会支部選出委員について

専門医制度委員会規程第 3 条の規定により、資料 11 を基に、任期の終了する専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された平成 23 年度支部選出専門認定委員会委員を承認したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

関越支部	渡邊文彦 先生
東関東支部	岡根秀明 先生
東京支部	五味治徳 先生
西関東支部	滝新典生 先生
関西支部	田中昌博 先生

第9号議案 平成 22 年度日本補綴歯科学会特別功労賞の推薦について

表彰制度規程の規定により、特別功労賞の推薦について、資料 12 を基に、選考委員会から理事長に以下に記載する 2 名および 2 社の推薦があり、理事会において審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。また、学会特別功労賞の授賞式は、第 120 回学術大会時の平成 23 年度第 1 回定例総会において執り行うことが確認された。

平井敏博（ひらい としひろ）先生（名誉会員）

福島俊士（ふくしま しゅんじ）先生（会員）

株式会社ニッシン

和田精密歯研株式会社

第10号議案 平成 22 年度日本補綴歯科学会優秀論文賞（学会論文賞，中堅優秀論文賞，特定推進研究優秀論文賞，奨励論文賞）の受賞者の推薦について

表彰制度規程の規定により，優秀論文賞等の受賞者の推薦について，資料 13 を基に，推薦委員会から理事長に以下に記載する学会論文賞 1 名，中堅優秀論文賞 2 名，奨励論文賞 5 名の推薦があり，理事会において審議したい旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。また，優秀論文賞等の授賞式は，第 120 回学術大会時の表彰式において執り行うことが確認された。

学会論文賞

中野雅徳（なかの まさのり）先生（徳島大）

中堅優秀論文賞

鮎川保則（あゆかわ やすのり）先生（九州大）

星 憲幸（ほし のりゆき）先生（神歯大）

奨励論文賞

郡 英寛（こおり ひでひろ）先生（九州大）

佐々木圭太（ささき けいた）先生（鶴見大）

竹内沙和子（たけうち さわこ）先生（昭和大）

暁 貴行（ひかさ たかゆき）先生（岡山大）

益崎与泰（ますざき ともひろ）先生（九州大）

第11号議案 新入会員について

定款第 7 条の規定により，資料 14 を基に，正会員 92 名，準会員 14 名の入会について諮られ，審議の結果，全会一致で承認された。

第12号議案 2 年以上の会費未納に伴う除名手続きについて

資料 15 を基に，定款 11 条に定められている，「会費を継続して 2 年以上滞納したとき，総会の議決を経て，理事長が除名することができる。」に従い，2 年以上滞納している会員に対して，既に文書による通告を行っており，平成 22 年度末（平成 23 年 3 月 31 日）までに会費納入が行われない場合は，平成 23 年 4 月 1 日付けで除名する旨が諮られ，審議の結果，全会一致で承認され，平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第13号議案 規程集の改正について

資料 16～18 を基に、支部規程（改正案）、認定医制度施行細則（改正案）、専門医制度施行細則（改正案）について諮られ、審議の結果、全会一致で承認され、支部規程（改正案）に関しては、平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第14号議案 第 122 回学術大会の大会長について

第 122 回学術大会の開催は佐藤博信先生（福歯大）を大会長として、開催予定としたい旨が諮られ、学術大会実施要項第 2 条に則り審議の結果、全会一致で承認され、平成 22 年度第 2 回定例総会に諮ることとなった。

第15号議案 故松尾悦郎名誉会員・第 24 代会長、故鶴見輝彦名誉会員の葬儀における本会の対応について

故松尾悦郎名誉会員・第 24 代会長、故鶴見輝彦名誉会員の葬儀において、慶弔に関する内規第 2 条に則り、本会名による生花、弔電、葬儀等の要項の理事会メンバーへの連絡、総会における黙祷を行った旨報告され、慶弔に関する内規第 4 条に則り審議の結果、全会一致で承認された。

日本補綴歯科学会補綴歯科専門医研修カリキュラム（案）について

資料 19 を基に、日本補綴歯科学会補綴歯科専門医研修カリキュラム（案）が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

XII. 委員会活動（定款 5 条）

1. 委員長会：平成 22 年度に 5 回開催

2. 常設委員会

学術委員会、広報・編集委員会、JPR 編集委員会、財務委員会、社会保険委員会、医療問題検討委員会、診療ガイドライン委員会、国際渉外委員会、社会連携委員会、研究企画推進委員会、教育問題検討委員会、用語検討委員会、規程検討委員会、専門医制度委員会、専門医認定委員会、特命事項担当委員会、特別功労賞推薦委員会、優秀論文賞推薦委員会を開催した。

3. その他の委員会

『脳機能を支える咀嚼・口腔機能ネットワーク解析』に関する会議を開催した。

XIII. 会員数（平成 23 年 3 月 31 日現在）（定款第 6 条）

- | | |
|---------|---------|
| 1. 正会員 | 6,334 名 |
| 2. 準会員 | 81 名 |
| 3. 法人会員 | 44 社 |
| 4. 名誉会員 | 64 名 |

会員数合計：6,523名

XIV. 雑誌寄贈先

1. 国内 101 団体
2. 国外 37 団体